初

**仕合わせの**

**真成寺**ホームページ

編集・発行

玉蓮山　真　成　寺

編　集　部　谷川久仁子

TEL・FAX　**0765-22-2268**

携　帯　　**080-3744-2523**

こちらの番号でも

お寺につながります。



第２６２号

令和６年１．１

　 （毎月１日発行）

****

**明けまして**

**おめでとう**

**御座います。**

**本年もどうぞ**

**よろしくお願い**

**申し上げます。**

　　　　　住職　谷川寛俊

**「人、所生（しょしょう）の時より二神守護す。いわゆる同生天（どうしょうてん）・同名天（どうみょうてん）、これを俱生神（ぐしょうじん）と云（い）うなり」　　日蓮聖人曰（いわ）く。**

人は生まれた時から同生天・同名天の二人の神様に守護されており、これを俱生神と言います。

毎月一日に皆様方がお寺へ戴きに来られるお守様（県外にもお送りしています）を正式には「俱生霊神符（ぐしょうれいじんふ）と申します。

ご存知の方もいらっしゃると思いますが、今回は俱生神さまについて解説いたします。

分かりやすく一言で申しますと、俱生神さまとは「自分専用のガードマン」です。私達一人一人には、生まれた時から両肩に専属のガードマンがいらっしゃり、常に自分を守って下さいます。

右の肩には同生天さまです。女性のお姿をされており、「福」の守護、すなわち「健康」をお守り下さっています。

左の肩にいらっしゃるのが同名天さまです。男性のお姿をされており、「徳」の守護、すなわち「経済」、つまり生活を守って下さいます。健康で、経済状況が安定していることは、私達が毎日を送る上での大事な土台です。その土台をしっかりと支えて下さっているのが、同生天さま・同名天さまで、このお二人を合わせて俱生神といいます。「俱（とも）に生きる神」という字の通り、私達のすぐそばに常にいて、人生の伴走者としてどんな時にも離れず俱（共）に護って下さるご守護神さまなのです。ご守護神様と言うと、代表的な鬼子母神さま、観音さま等々、たくさんいらっしゃいますが、その中でも自分の一番すぐそばにいて、真っ先に手を差し伸べて下さるのが、俱生神さまです。

又、日蓮聖人は、俱生神さまについて、「影の如くに添（そ）ひて候（そうろう）」

とも述べておられ、ご自身の生涯において、何度も命の危機がありましたが、俱生神さまのご守護をいただき、難を乗り越えることが出来ました。と仰っておられます。

ここで大事なことは、俱生神さまのご守護の力も、私達のしっかりとした「信じる力」があってこそ発揮されるのです。左右の肩にいらっしゃるお姿が見えればいいのですが、残念ながら私達の肉眼では見ることの出来ない姿形である為、その存在をつい忘れてしまいがちです。ですからしっかりと俱生神符を持ち、日々ご守護を頂いていることに感謝の気持ちを忘れずに、俱生神さまのお力を信じることが大切です。

『祈りが強ければ、守りも強い』のです。俱生神さまは、どんな時も私達の味方です。

まだ俱生霊神符お受けになっていない方は、今年から是非お受け下さい。

